

平成22年度鋼構造研究助成事業による 「鋼構造研究グループ」募集のご案内

社団法人日本鋼構造協会 学術研究助成小委員会

社団法人日本鋼構造協会では、会員の若手研究者を対象にした研究助成事業を実施しています。本年度もさらに助成規模を増額して、土木・建築の両分野で、鋼構造を研究する若手グループを対象に募集しております。また、これまで募集地域の指定をしておりましたが、それを取り除き国内の研究者を対象といたしました。本年度は下記要領で研究助成を実施いたしますので奮ってご応募ください。

募 集 要 綱

目 的	鋼構造研究の活性化と若手研究者の育成。
応 募 資 格	参加メンバー数は特に制限は設けないが、申請に際しては研究代表者1名を取り決める。その場合、研究代表者は大学・高専等に属する当協会の第2種正会員(個人会員)並びに準会員(学生会員含む)で、49歳以下の者とする(平成22年3月31日現在)。なお、準会員と学生会員は指導教員(第2種正会員)を立てる必要がある。
研 究 内 容	土木・建築鋼構造に関するものであれば、研究テーマは自由。ただし、独創的・先導的なものを優先する場合がある。なお、他団体等の研究助成応募テーマとの重複は認めない。
研 究 期 間	原則1年以上2年以内とする。
研 究 条 件	研究期間終了時点で、成果報告書(体裁等は自由)を提出する。また、その研究は当協会が発行する「鋼構造論文集」、あるいは「鋼構造年次論文報告集」への投稿を義務付ける。
採 用 件 数	原則15~20件程度を採用する。ただし、応募内容により変更する場合がある。
助 成 金 額	総額700万円/1グループ30万円~50万円とする。
募 集 / 締 切 り	平成21年12月14日(月)13:00必着
選 考 方 法 (選 考 時 期)	学術研究助成小委員会並びに、学術委員会で選考し運営委員会で承認する。採否は決定次第、研究代表者に連絡する(平成22年4月上旬)。
助 成 金 の 給 付	平成22年4月下旬ごろに研究代表者への奨学寄附金として振り込む。なお、準会員と学生会員への助成金は指導教員(第2種正会員)宛とする。
申 込 み 方 法	下記事項を記入した申請書を2部作成し、研究代表者が下記メール又は郵送にて申し込む。
申込み/問い合わせ先	社団法人 日本鋼構造協会 助成担当 三浦 正美宛 〒160-0004 東京都新宿区四谷3-2-1 四谷三菱ビル Tel: 03-5919-1535/Fax: 03-5919-1536/E-mail: m.miura@jssc.or.jp

申請書記入事項

1. 研究テーマ名
 2. 研究の概要
 - ①研究目的
 - ②具体的作業内容
 - ③期待される成果
 - ④研究予定期間(スケジュールの概要)
 3. 申請代表者(所属・年齢・連絡先・会員、非会員の別)
 4. 参加予定者(同上)
- * 申請書サイズはA4判で、2枚以内(それ以外に必要な応じて参考資料添付も可(写真等))。
* 横書き。上記項目順に記載。その他体裁は自由。